

かきつばた (Rabbitear Iris) 通信

かきつばたの花言葉は「幸福は必ず訪れる」です

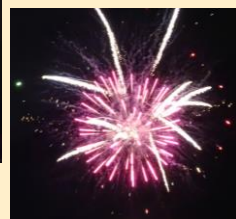
小児がん拠点病院の再指定を受けました

当院は2019年度より、国の小児がん拠点病院指定を受け、県内外問わず、小児がんのお子様やご家族のトータルサポートや小児がん診療の質の向上、療養環境の改善に取り組んでまいりました。小児がん拠点病院指定は、4年ごとに見直され、各施設の質の担保、療養環境の適正、施設の充実などが審査で問われます。2022年12月22日、指定審査が行われ、おかげさまで静岡県立こども病院は、「小児がん拠点病院」の再指定を受けました。小児がん拠点病院であり続けることで、さらなる小児がん診療の充実をはかることが出来ます。小児がん拠点病院として、診療はもとより支持療法、療養環境、相談体制、移行支援はもちろん、昨今がん治療においてクローズアップされている「妊孕性（赤ちゃんを授かる力）温存治療に対するトータルサポート」「高校生以上のがん患者の教育支援」などにも今まで以上に取り組んでまいります。小児がん相談室も正式名称が「がん相談支援センター」に変更されました。小児・成人問わず、がん治療を受ける患者さまたちから「院内のどこに相談すればいいのかわからない」という意見が寄せられたことから、全国的にがん治療を行う医療施設のがん相談応需部署を「がん相談支援センター」と名称統一される方向になっています。しかしながら通称「小児がん相談室」として、今まで以上に皆様に便利に使っていただける「行きやすい相談場所」として充実をはかってまいります。

メイクアウィッシュ 30周年記念花火

病気と闘うこどもの願いをかなえる非営利団体「メイクアウィッシュ」が30周年を迎え、記念式典イベント花火がこども病院横で打ち上げられました。この打ち上げ花火は当院で治療をした脳腫瘍の男の子の「打ち上げ花火が見たい」という願いをかなえたことがきっかけになっています。冬の夜空は澄んでいて、花火がきれいな花を咲かせていました。病院の窓には、顔を近づけて嬉しそうに眺めるこどもたちの姿がありました。花火は上を向いて鑑賞します。こどもたちもご家族も医療者も、皆が「上を向いて歩こう♪」のように、花火を見上げるように、上を向いて日々過ごしていけますように。

冬の夜空に、大輪の花火が咲きました



イベントのお知らせ

「ほほえみの会」定例会

毎月第二日曜日 11時～オンライン開催

「小児・AYA世代がん医療公開講座」

1月29日(日) グランシップで開催



テーマ

「学んでみませんか？こどもの“痛い”に焦らないために」
元阪神タイガース横田選手を特別講演にお招きしています

▲公開講座申し込みQRコード

がん相談支援センター編集後記

2023年、ウサギ年になりました。最近是一年があっという間です。年末は小児がん拠点病院指定審査があり、いろいろな実績をまとめていました。あらためて書類をまとめてみると、本当に大勢のお子様やご家族に出会い、関わらせていただいているのだと実感致しました。相談室は「皆様に使われてなんぼ」です。これからもお気軽にお越しください。

かとゆ